

# Japan SDGs Innovation Challenge 経緯

---

- 2019年8月、TICAD7（第7回アフリカ開発会議）開催中に、国連開発計画（UNDP）シュタイナー総裁（当時）と内閣府 平井特命担当大臣（当時）が、日本の科学・技術・イノベーションを活用した日本政府とUNDPの協力関係の重要性について意見交換。

UNDP シュタイナー総裁（当時）  
と平井特命担当大臣（当時）



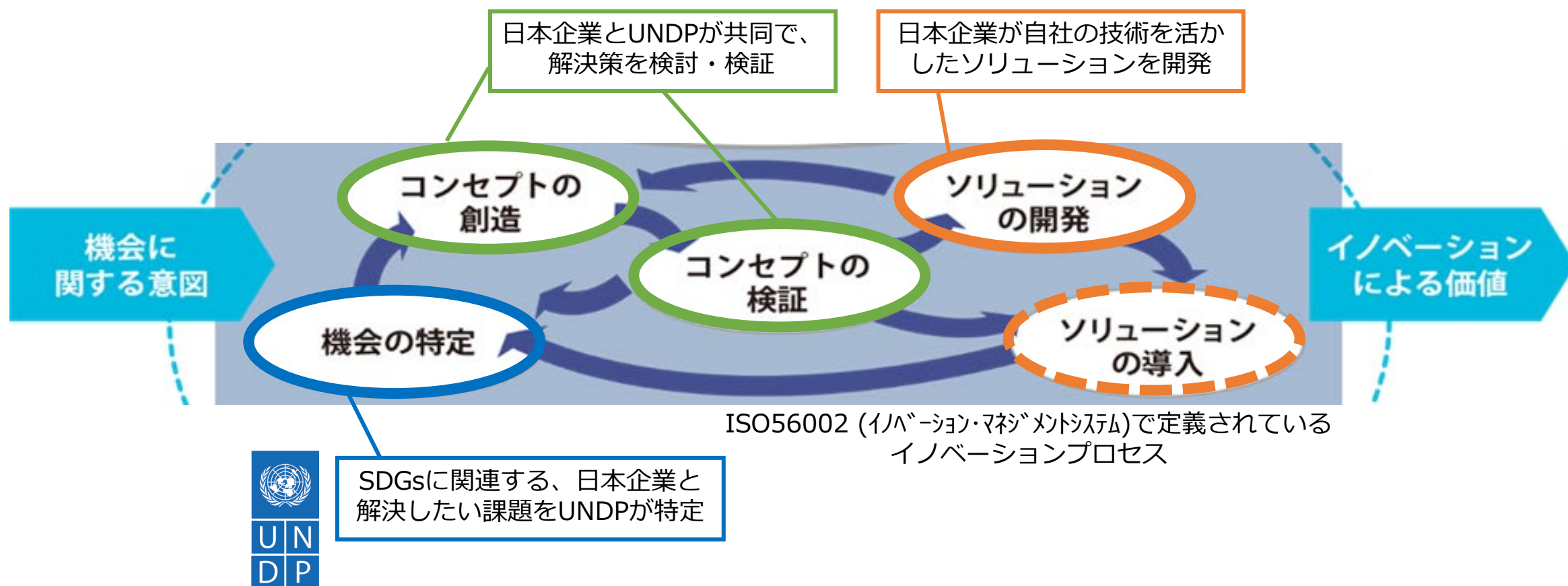
- 2020年7月、**UNDPと日本企業が協働しながら、日本企業の技術・ノウハウを活用してSDGsの達成をめざす**「Japan SDGs Innovation Challenge」を開始。
- これまでの6年間で、UNDP現地事務所と10の日本企業・団体が連携し、11か国で開発課題を解決するソリューションを創出（次頁）。

※プロジェクト推進支援と日本側の窓口をJapan Innovation Network（JIN）が担当

| 対象国      | 解決する課題                                                    | 連携企業・団体                      | 連携内容                                                         |
|----------|-----------------------------------------------------------|------------------------------|--------------------------------------------------------------|
| 2020年度開始 |                                                           |                              |                                                              |
| フィリピン    | 川からマニラ湾に流れ込むプラスチックごみによる海洋汚染                               | 有人宇宙システム株式会社 (JAMSS)         | 衛星画像による河川における廃棄物と海洋汚染の把握（2021年度も継続）                          |
| ベトナム     | ダナン市におけるプラスチックごみによる河川と海岸の汚染                               | 有人宇宙システム株式会社 (JAMSS)         | 衛星画像による河川における廃棄物と海洋汚染の把握（2021年度も継続）                          |
| インド      | 小規模スパイス農家の貧困とバリューチェーンの不透明性                                | NEC India                    | スパイス生産管理・販売プラットフォームへのブロックチェーン技術の搭載（2021年度も継続）                |
| トルコ      | 住民の声を反映しない都市開発による荒廃した公共スペース                               | 一般社団法人ソトノバ                   | ギョクチェアダ島における市民参加型の公共スペースの設計（2021年度も継続）                       |
| マラウイ     | 急激な都市化による廃棄物の増加、市当局の資金不足による廃棄物管理の不備                       | 横浜市                          | 廃棄物管理施策を紹介するウェビナーを実施                                         |
| 2021年度開始 |                                                           |                              |                                                              |
| マレーシア    | 遠隔地から都市部に農産物を輸送する道路状況の悪さとコスト高、および遠隔地のコミュニティにおける保存・冷蔵施設の欠如 | AGCグリーンテック株式会社               | サバ州のコミュニティ向けの農産物・海産物太陽熱乾燥機の開発（2022年度も継続）                     |
| ブルキナファソ  | 干ばつや洪水の影響を受けやすい、降雨に依存した農業、および農民の降雨情報へのアクセス欠如              | 株式会社天地人                      | 携帯電話アンテナ局、衛星画像、AIなどを活用した降雨情報の把握・分析とそれを農家に提供するモバイルアプリの開発      |
| 南アフリカ    | 豊富に生息する海藻の未活用、および不安定な食糧事情と高い失業率                           | 海藻資源研究所株式会社 / Health and Tec | 海藻養殖の立ち上げと海藻を原料とした商品開発、および海藻産業のバリューチェーンの構築（2022年度も継続）        |
| 2022年度開始 |                                                           |                              |                                                              |
| ジンバブエ    | 大群で飛来する飛来する害鳥が穀物を食べ尽くしてしまう                                | ペガラジャパン合同会社                  | AIと鳥を驚かす音を活用して害鳥を追い払い、捕獲（2024年度も継続）                          |
| サモア      | 収穫する魚の体積のうち40-60%は廃棄しており、海の資源を十分に活用できていない                 | 株式会社シンクシー                    | 廃棄される魚の皮をフィッシュレザーに加工し、製品化                                    |
| 2024年度開始 |                                                           |                              |                                                              |
| フィリピン    | サマル島に流れつくプラスチックごみによる環境汚染                                  | 株式会社Alpha Space Designlab    | 衛星画像とシティズンサイエンスを活用した廃棄物漂流状況の把握                               |
| 2025年度開始 |                                                           |                              |                                                              |
| インド      | 異常気象（干ばつ・洪水・高温など）による農家の不安定な収穫とデータ不足による政府によるリスク把握の不備       | 株式会社天地人                      | JAXAの衛星データを活用して、農地の表面面積を分析し、インド政府のDiCRA（気候変動対策のための農業DB）に搭載する |
| ウクライナ    | 不法なごみ投棄を含め、アスベストなど危険な廃棄物が適切に管理されておらず、住民の理解や自治体の対応能力も低い    | 株式会社Alpha Space Designlab    | リウネ州全体のごみ投棄場を衛星画像で分析して廃棄物の種類を明確化し、州政府や住民による持続的なごみ処理に繋げる      |

# Japan SDGs Innovation Challengeの特徴 ①

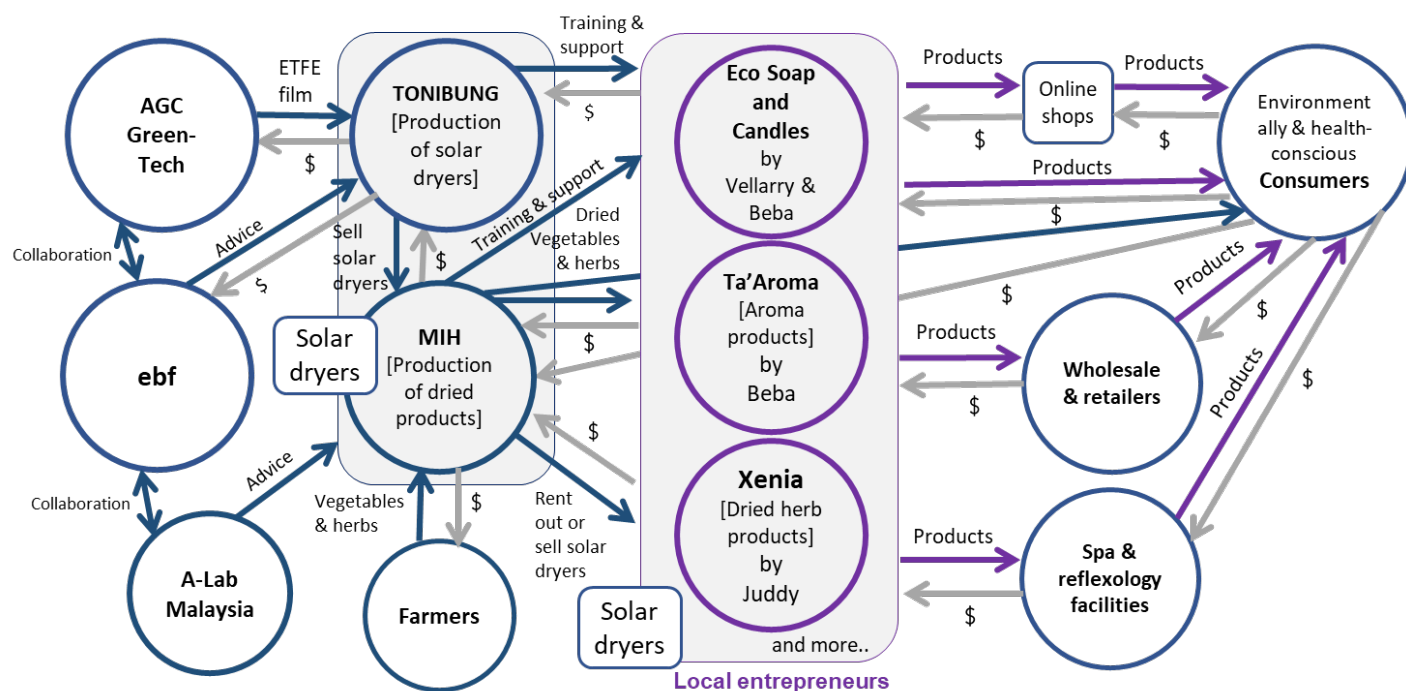
- ✓ 「ISO 56002：イノベーション・マネジメントシステム」で定義されたイノベーションプロセスに沿って、プロジェクトを推進



# Japan SDGs Innovation Challengeの特徴 ②

- ✓ プロジェクト終了後のビジネス化をめざして、プロジェクト中に日本企業のビジネスモデルを検討

Solar Food Dryer value chain defined in the JSIC Cohort 3 Malaysia project



Business Model Canvas for design of business models

| Key Partners   | Key Activities | Value Propositions | Customer Relationships | Customer Segments |
|----------------|----------------|--------------------|------------------------|-------------------|
|                | Key Resources  |                    | Channels               |                   |
| Cost Structure |                | Revenue Streams    |                        |                   |

Source: Business Model Generation by Alexander Osterwalder & Yves Pigneur